



平成25年7月29日

各位

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
 代表者 代表取締役社長 川崎 博也
 (コード番号 5406)
 問合せ先責任者 秘書広報部長 安田 幸展
 (TEL 03-5739-6010)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月26日に公表した業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。また、中間配当につきましては、足元の業況等を踏まえ、本日の取締役会において、実施を見送る方針を決議しましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	870,000	30,000	15,000	10,000	3.33
今回修正予想(B)	890,000	40,000	25,000	25,000	8.32
増減額(B-A)	20,000	10,000	10,000	15,000	
増減率(%)	2.3	33.3	66.7	150.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	858,552	5,554	△11,009	△38,199	△12.72

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,790,000	75,000	45,000	35,000	11.66
今回修正予想(B)	1,860,000	90,000	60,000	55,000	18.32
増減額(B-A)	70,000	15,000	15,000	20,000	
増減率(%)	3.9	20.0	33.3	57.1	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	1,685,529	11,234	△18,146	△26,976	△8.98

平成26年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	460,000	10,000	15,000	4.99
今回修正予想(B)	480,000	15,000	25,000	8.31
増減額(B-A)	20,000	5,000	10,000	
増減率(%)	4.3	50.0	66.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	478,314	△26,253	△39,528	△13.15

平成26年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	970,000	25,000	35,000	11.64
今回修正予想(B)	990,000	30,000	45,000	14.96
増減額(B-A)	20,000	5,000	10,000	
増減率(%)	2.1	20.0	28.6	
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	933,879	△21,992	△6,882	△2.28

修正の理由

前回(平成25年4月26日)業績予想時と比較すると、自動車向けの需要が堅調であることなどから、鋼材やアルミ・銅圧延品の販売数量が想定を上回り、油圧ショベルやクローラクレーンの販売台数についても、国内外において想定を上回るものと見込まれます。

このような状況を踏まえ、鋼材主原料価格、鋼材販売価格などにおける未確定な要素については前回同様一定の想定を置いた上で、第2四半期(累計)及び通期の連結の売上高、営業利益、経常利益及び単独の売上高、経常利益の予想を上方修正しております。また、固定資産の減損損失を特別損失として計上した一方、投資有価証券売却益などを特別利益として計上した影響もあり、第2四半期(累計)及び通期の当期純利益の予想も連結・単独ともに上方修正しております。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (25年4月26日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	—	—
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成25年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

修正の理由

当社は、配当につきましては、継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、財政状態、業績の動向、先行きの資金需要等を総合的に考慮して決定することとしております。これに基づき、当期の中間配当につきましては、見送る方針を決議いたしました。なお、期末配当につきましては、考慮する要素に不透明な部分も多いことから、予想額を未定としております。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上